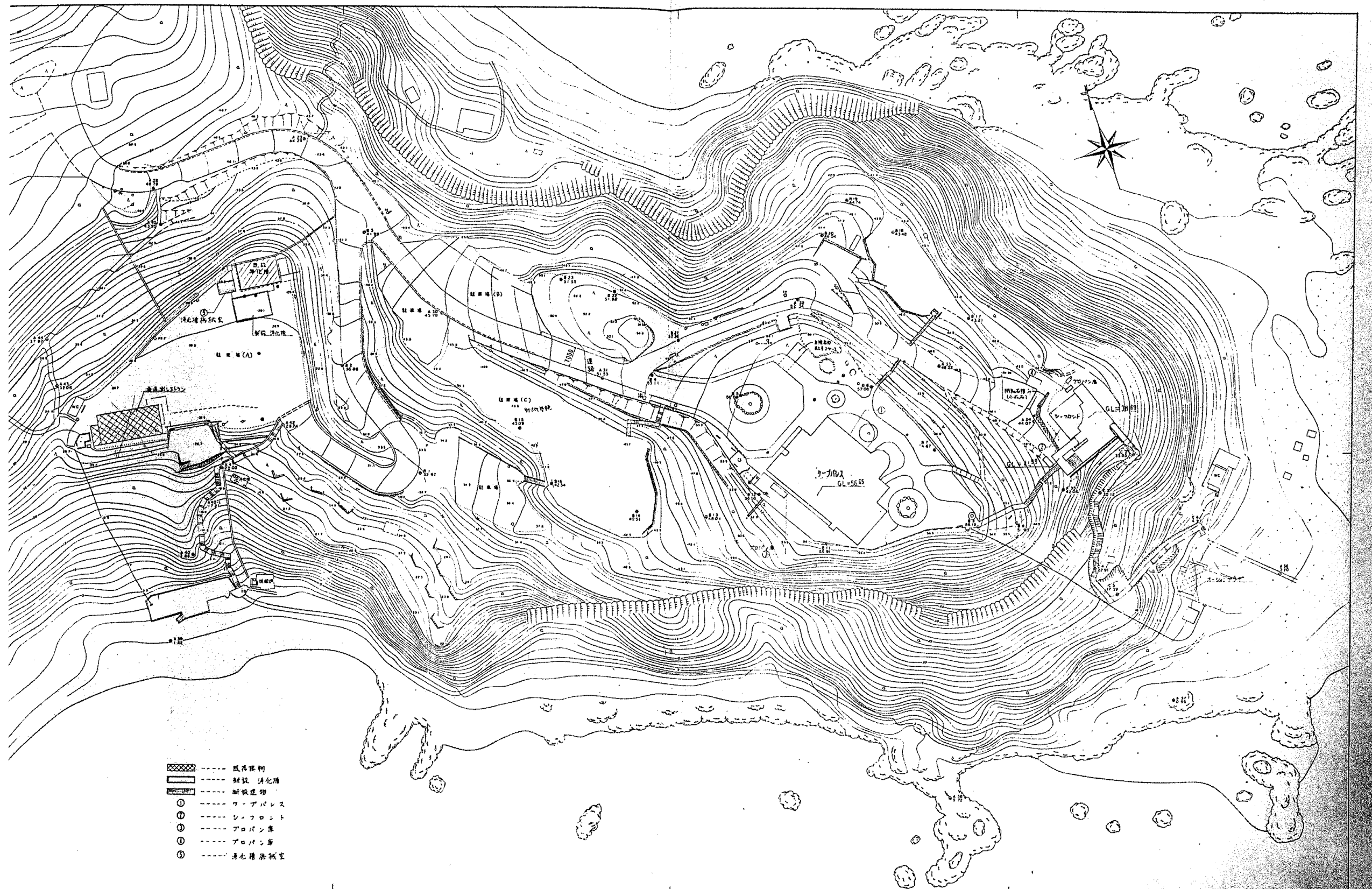
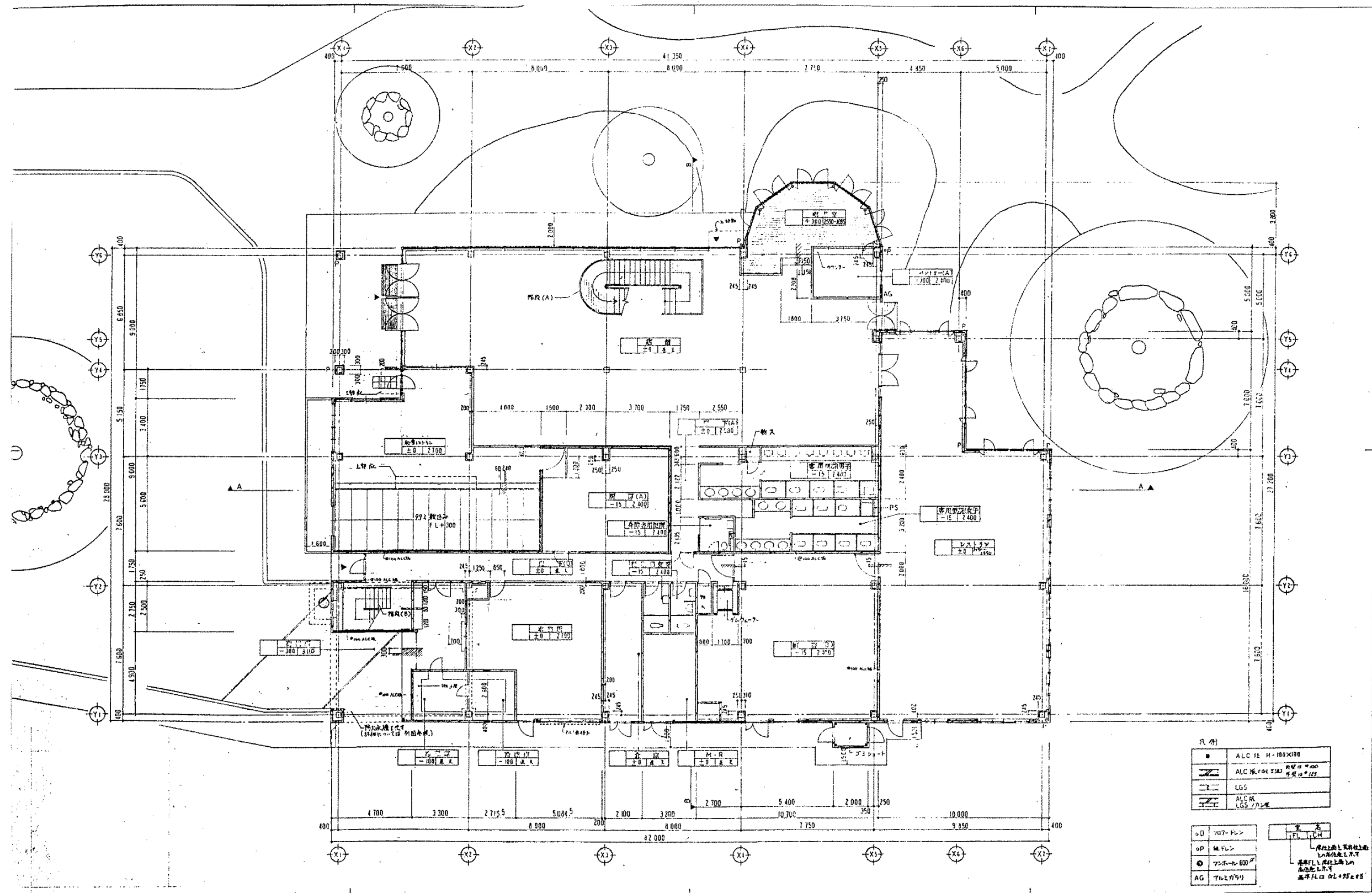


ケープ真鶴 敷地図

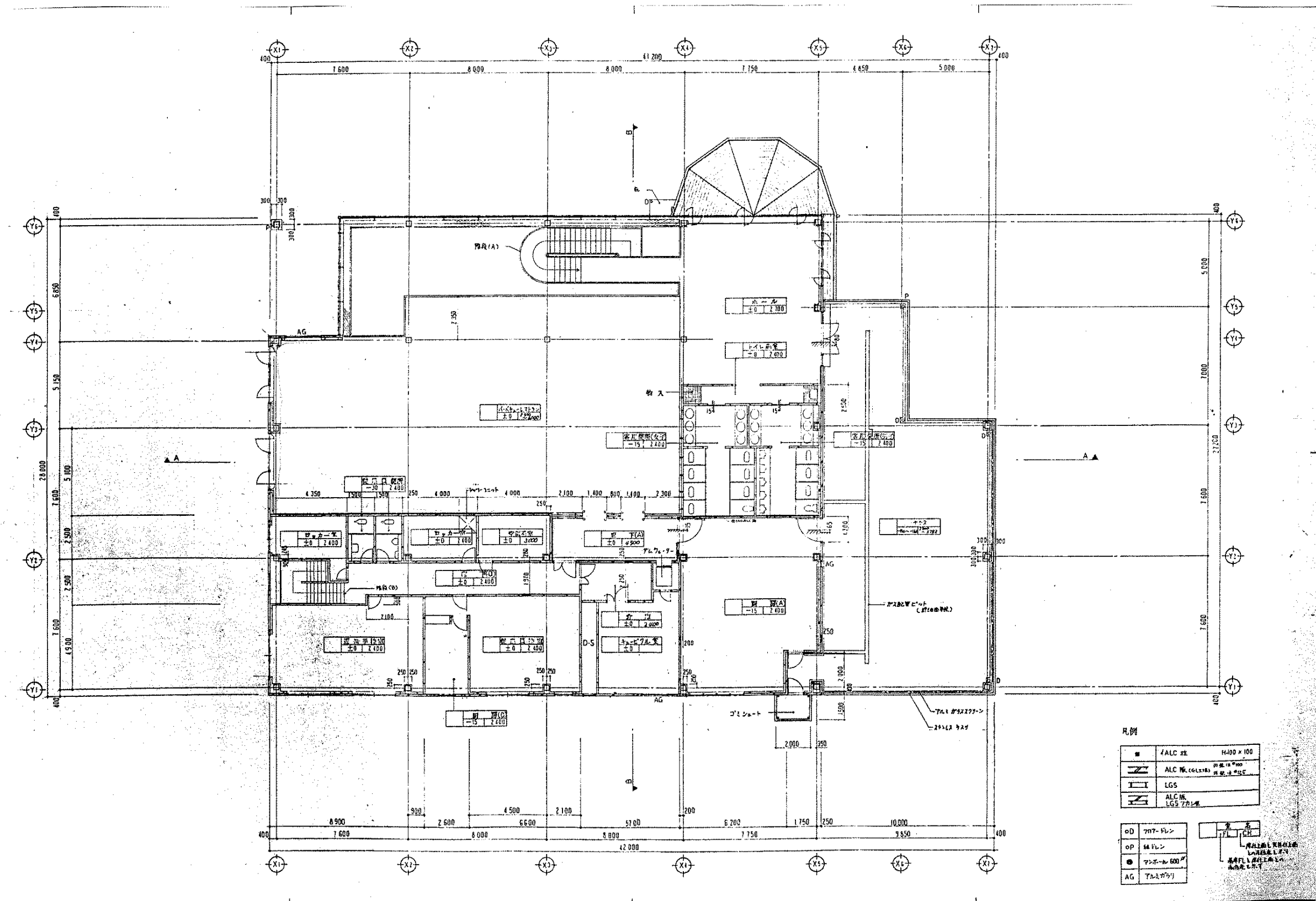


ケープ真鶴 1F平面図

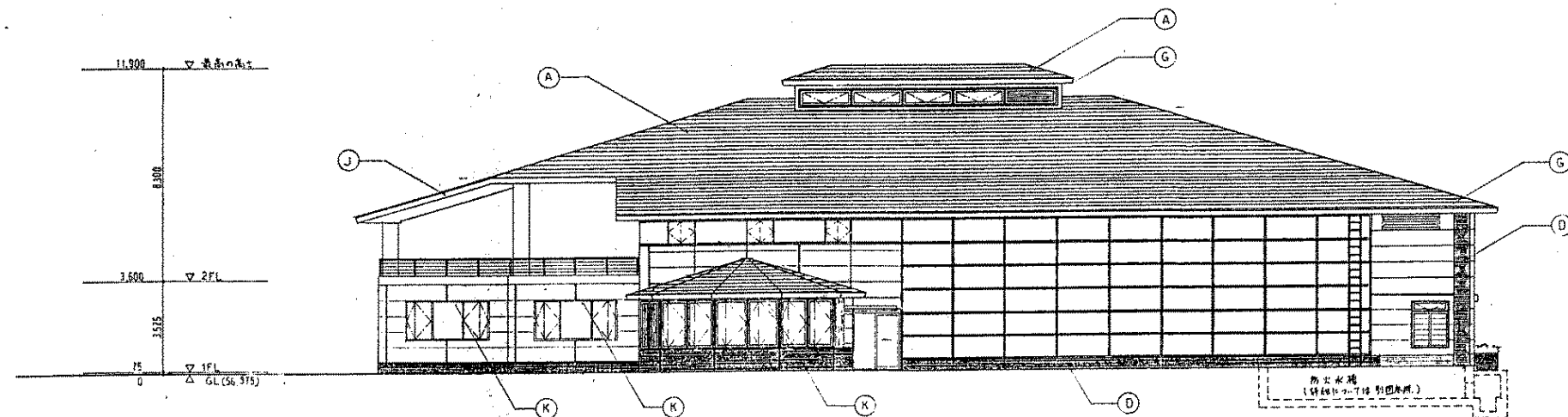


ケーブル真鶴 2F平面図

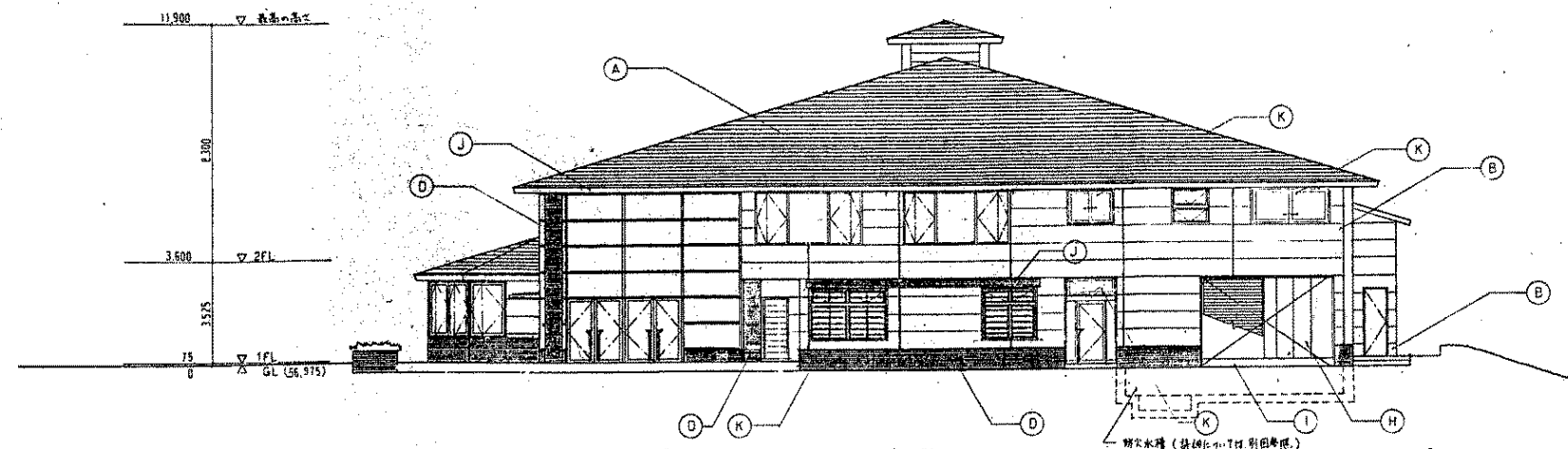
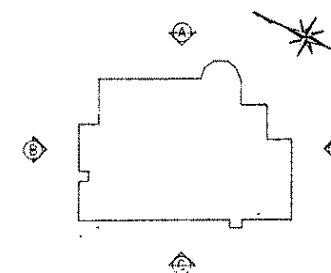
※2F部分は現在は遠藤貝類博物館となっているため図面と一部異なります。



ケープ真鶴 立面図①



A 立面図
(主側立面図)

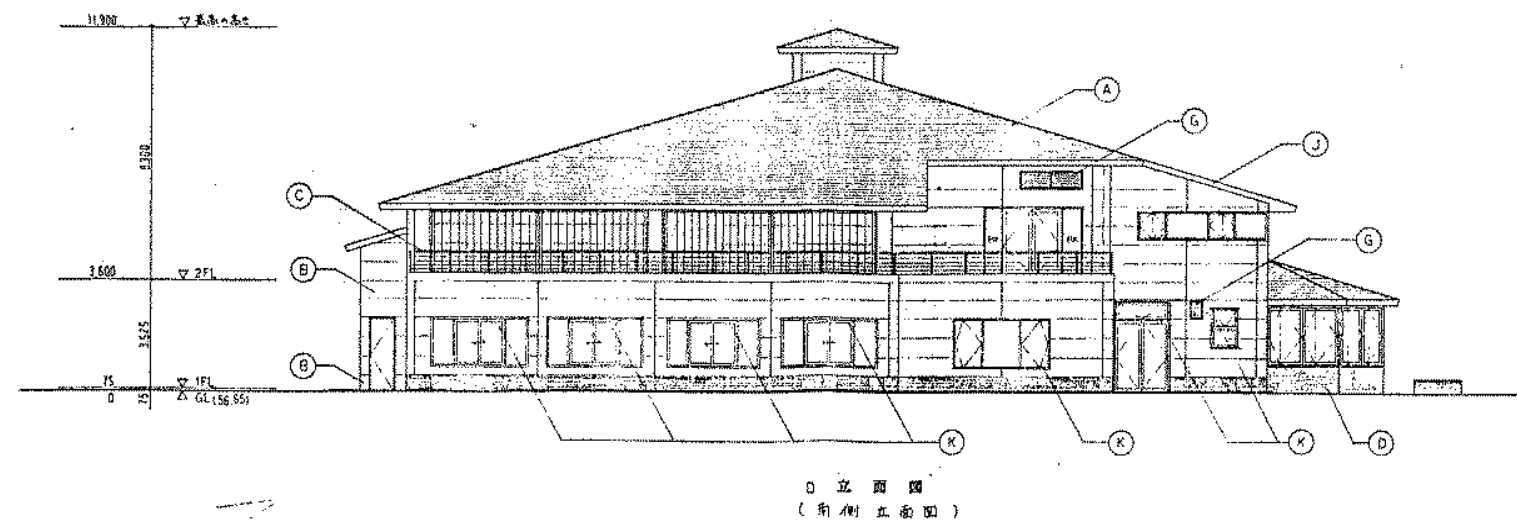
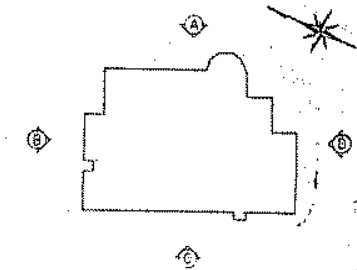
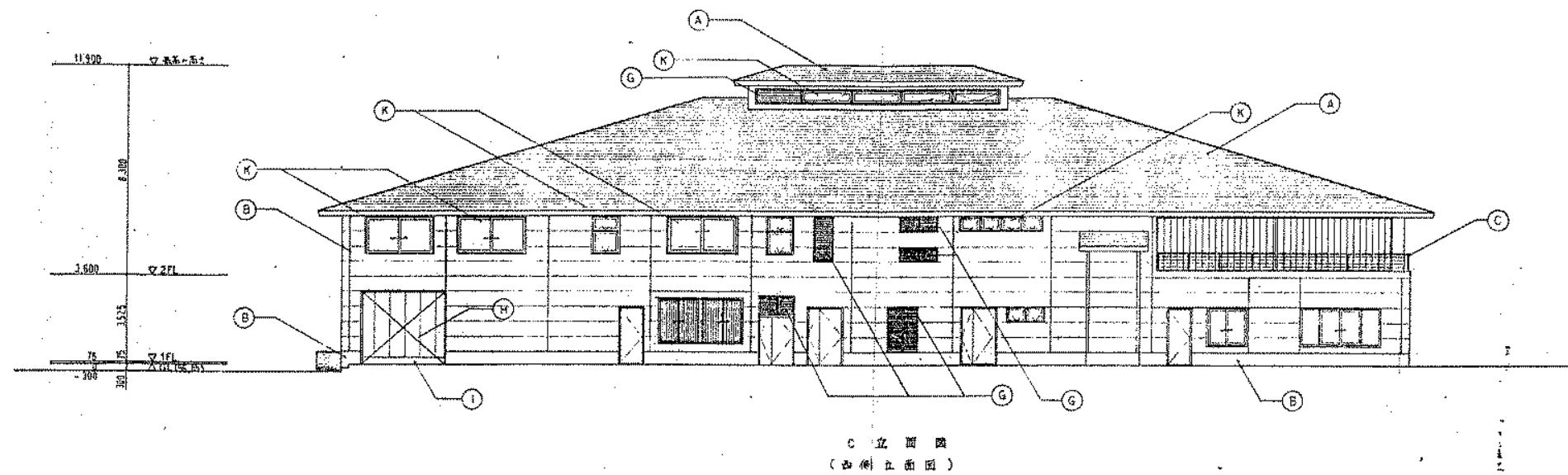


B 立面図
(北側立面図)

凡 例

A	彩色石版 (30×70程度)
B	暖房パイプ
C	ステンレス手摺
D	90度鉄パイプ
E	
G	70×70角材
H	ALC地
I	セリカル板
J	鉄板 50×250×5 田舎加工
K	ササゲ

ケープ真鶴 立面図②



凡 例	
A	彩色瓦葺 (30.7%傾斜)
B	化粧タイル
C	2階バルコニー
D	50年経過後
E	
G	ガラス張り
H	ALC壁
I	モルタル仕上
J	鉄骨造
K	1階土間